

2023年8月8日

全日本ジュニアテニス選手権大会
出場者・関係者各位

全日本ジュニアテニス選手権大会実行委員会
日本テニス協会 医事委員会

ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権 2023 が行われる大会期間は猛暑が予想されます。
選手の安心・安全を第一とし、日本テニス協会が定めた『熱中症予防 JTA 公式テニストーナメント開催ガイドライン[※]』を遵守して大会を運営いたします。

※<https://www.jta-tennis.or.jp/Portals/0/resources/news/necchushog1.pdf>

選手、保護者の皆様には下記についてご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

(1)

WBGT^{※2}を **1時間毎に測定**します。

※2：暑さ指数 (WBGT (湿球黒球温度) : Wet Bulb Globe Temperature) は、熱中症を予防することを目的として 1954 年にアメリカで提案された指標です。単位は気温と同じ摂氏度 (°C) で示されますが、その値は気温とは異なります。暑さ指数 (WBGT) は人体と外気との熱のやりとり (熱収支) に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい ①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。(出典：環境省「熱中症予防情報サイト」)

【WBGT 値が 30.1°C 以上の場合】

試合フォーマットが 3 タイブレイクセットで行われる種目に限り、**最終セットの前に 10 分間休憩**を導入、

【WBGT 値が 32.2°C 以上の場合】

プレーの一時的中断

(2)

上記 (1) が適用された場合、**試合開始時間が大幅に遅れる**こと等が想定されますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(3)

熱中症の発生要因は『環境要因』
と『プレーヤー要因 (右図参照)』
の 2 つの要因があります。

朝食の不摂取、睡眠不足、水分
摂取不足は、熱中症のリスクが
高まります。

選手の皆様には、**十分な睡眠・
食事・体調管理**を行い、大会に
臨んで頂きますようよろしく
お願いいたします。

選手の健康状態を確認するため、大会期間中は**毎日 HeaLo の入力** (別途案内がありますので、そちらを必ずご確認ください) をお願い致します。

A. トーナメント開催前の計画と準備	B. トーナメント開催時の発生予防と発生時対応
1. 熱中症の既往の有無 (HeaLo事前入力) 2. 睡眠、食事、体調管理 3. 冷却用アイス、ドリンク準備 4. 服装、帽子、日焼け止め 日傘など日除け 5. 緊急連絡先、連絡方法	1. 当日の体調チェック (HeaLo当日入力、体温計測) 2. 冷却用アイス、ドリンク準備 3. 服装、帽子、日焼け止め 日傘など日除け 4. 緊急連絡先、連絡方法

(出典：日本テニス協会 HP 「熱中症予防公式トーナメント開催ガイドライン」一部編集)

以上